

かんら

議会だより

群馬県甘楽町議会
令和7年(2025年)
7月15日

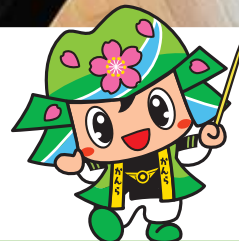
202号



第1回 にこにこEnglish

※表紙の説明は12頁をご覧ください

インターネットからも
閲覧できます!



令和7年(2025年)6月定例会開催

第2回臨時会・第2回定例会…2～3
一般質問5人が町政を問う…4～8
全員協議会報告……………9

議会活動報告……………10～11
モニターさんの声……………11
みんなで紡ぐ情景・編集後記……12

令和7年 甘楽町議会 第2回臨時会

新たな委員会構成が決定

第2回臨時会が4月30日(水)に開催されました。

議長・副議長および各常任委員会等の変更が行われたほか、町長から提出された同意1件、承認6件について審議・採択した結果、すべて原案のとおり可決しました。

議長 金田 倍視



副議長 山田 光男



総務文教常任委員会

委員長 中野喜久男

副委員長 中條 道明

委員 吉田 恭介

山田 邦彦
田中 享
山田 光男

社会産業常任委員会

委員長 横尾 稔

副委員長 萩原 一章

委員 新井 六美

堀口 博
白石 豊樹
金田 倍視



議会広報常任委員会

委員長 田中 享

副委員長 山田 邦彦

委員 中條 道明

横尾 稔
堀口 博
中野喜久男

議会運営委員会

委員長 吉田 恭介

副委員長 白石 豊樹

委員 萩原 一章

新井 六美
横尾 稔
中野喜久男

議会選出監査委員※

白石 豊樹

《組合議会選出議員》

富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会議員

金田 倍視

堀口 博

中野喜久男

富岡地域医療企業団議会議員

新井 六美

横尾 稔

山田 邦彦

町長提出議案

同意 1件

● 監査委員の選任

白石 豊樹議員

(上記※印)

専決処分の承認 6件

《補正予算》

● 令和6年度一般会計補正予算(第8号)

● 令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

算(第4号)

《条例の一部改正》

● 町職員の給与に関する条例

● 町会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する条例

● 町税条例

● 町国民健康保険税条例

令和7年 甘楽町議会 第2回定例会(6月)

第2回定例会を6月6日(金)から12日(木)まで7日間の会期で開催しました。町長から提出された議案6件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。最終日には、5名の議員が8問の一般質問を行い、閉会しました。

令和7年度補正予算 1件

一般会計(第1号)

852万円を追加

(総額62億2752万円)

下水道事業会計(第1号)

【収益的収入・支出】

収入…637万4千円を追加

し、4億4677万4千円

支出…637万4千円を追加

し、4億4637万4千円

条例の一部改正 4件

税条例

● 地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例

上位法等の改正に伴う改正

● 土砂等による埋立て等の規制に関する条例

● 盛土規制法の施行に伴う改正

● 運動施設の設置及び管理運営に関する条例等

● 富岡甘楽地域定住自立圏構想における協議に基づいて改正

報告 4件

● 繰越明許費繰越計算書

(一般会計)

● 一般財団法人甘楽町都市農村

交流協会の経営状況

● 公益財団法人甘楽町国際交流

振興協会の経営状況

● 甘楽郡土地開発公社の経営状況

各財団・公社の前年度決算及び今年度予算の報告

言葉の説明

役職の任期

地方自治法では「議長と副議長の任期は議員の任期による」つまり4年と定められています。しかし多くの地方議会では、申し合わせ等により、1～2年の任期としています。甘楽町議会でも同様に2年の任期としており、正副議長だけでなく、監査委員、各委員会などすべての役職を2年の任期としています。

請願・陳情の審査結果

陳情1件が提出されました。総務文教常任委員会へ付託され、慎重に審議し、その結果は下記のとおり決定しました。

受付番号	件名	申請者	審査結果
陳情第1号	義務教育費国庫負担制度を拡充し教職員定数の改善を求める意見書採択の陳情について	群馬県教職員組合 西毛総支部 甘楽支部 支部長 上井 勇一	採択

ここが聞きたい!

町政を問う 「一般質問」

「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことです。

内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただしたり、報告や説明を求めたりします。

※内容を要約して通告順（発言順）に掲載します。

5人の議員が発言

1. 「限界集落」の安全安心の確保について
はぎわら かずあき 萩原 一章 議員
2. 幼稚園の跡地利用について
やまだ くにひこ 山田 邦彦 議員
3. トイレに子ども用の「洗面台」を
山田 邦彦 議員
4. 交通安全対策の強化を
山田 邦彦 議員
5. 外国人住民との共生に向けた取り組みについて
なかじょう みちあき 中條 道明 議員
6. 富岡甘楽地域定住自立圏について
よこお みのる 横尾 稔 議員
7. 「街路樹」や「植え込み」等の適切な管理について
た なか すすむ 田中 享 議員
8. 甘楽町カスタマーハラスメント防止条例の制定について
田中 享 議員

各議員の一般質問に関連するSDGsのロゴを掲載しています

SDGsは国連で採択された、持続可能でより良い社会の実現を目指す世界共通の目標です。

豊かさを追求しながら地球環境を守るため、17の国際目標と、目標を達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。



町ホームページにアクセスしてご覧ください!

◆ 一般質問の様子（一部）をYouTubeにて録画配信しています。

URL : <https://www.town.kanra.lg.jp/gikai-jimu/gikai/news/20210402094343.html>

◆ スマートフォンやタブレット端末で、こちらの二次元コードを読み取ると「録画配信ご案内のページ」に簡単にアクセスできます。



◆ 本会議の会議録を公開しています。会議録では一般質問の全文を見ることができます。

注) 公開までには一定の期間を要します。

URL : <https://www.town.kanra.lg.jp/gikai/kaigiroku/index.html>





はぎわら かずあき
萩原 一彰 議員

問

地域の安全対策は



答

多様な主体で共同して取り組む

■議員 地域人口の50%以上が65歳以上の集落は「限界集落」と

言われ、町内では秋畑地区や新屋地区などの複数集落が該当しています。そのような集落では、家屋への侵入・盗難などの危険性が指摘されています。

①「限界集落」の安全安心の確保のために町はどのような施策を講じますか。

②集落への進入路に防犯カメラを設置してはいかがでしょうか。

③「限界集落」に限らず、町民が自ら防犯カメラ関連機器を設置するなどの対策を行おうとする際、町としての支援策を講じてはいかがでしょうか。

■町長 町としては、地域の安全を確保し住民が安心して生活できる環境を整えることが重要と考えております。

①町の防犯に対する基本的な考え方は、自助として可能なことは実践してみることが肝要と考えています。まずは「狙われない」ための対策を自ら講じることが重要であり、何より貴重品等を放置しないことが被害を回避する手段と考えます。

②7年度は防犯カメラ1台分の予算措置を講じており、警察などの関係機関と設置場所・効果等に関して協議を行い設置したいと考えます。

③町の支援策として、防犯委員さんを委嘱し



防犯カメラ

ての地域内パトロール、防犯灯のLED化による夜間の防犯・交通安全対策、空き家対策として空き家バンク制度の実施を行っております。

また、共助施策として郵便局と協定を締結し、局員が配達業務中に発見した情報を町に提供していただき、見守り活動を行っております。さらに、公助として防犯カメラ関連機器の設置費用に対する補助制度を新設したいと考えております。



やま だ くにひろ
山田 邦彦 議員

問

幼稚園の跡地利用の見直しを



答

工事着工しているため難しい

■議員 町の子どもたちが、元気に遊び、学んだ幼稚園が「閉園」となり、現在は更地となっています。

今後は「公園整備」をするとしていますが「公園」を定義した法律は、69年前の規定です。「猛暑日」や「沸騰化」などの言葉はありませんでしたので、現在の「公園」にはそぐわないと思います。

ぜひ、考え方を変えて、屋内で快適に過ごせるものにすることを提案します。

①児童館を設置し、その中に「公園」の機能を入れてはどうか。

②公募による建設委員会を作り「案」を練ることが大事だと思いがすがいかがでしょうか。

■町長 公共施設等における跡地の活用にあたっては、令和4年度に検討委員会を立ち上げ活用方針をまとめ、公共施設の維持・活用計画に基づいて計画的に進めております。

①現在、国の交付金を活用して、防災機能を有した公園等を整備するため、令和5年度から工事を着工しております。見直しは難しい状況です。また、公園機能を有した児童館となると、敷地面積の必要性や建設費用が多額になることが想定されます。

児童館の建設については、新たな場所を選定する必要があるほか、どのような機能や設備を有した施設にするかについては今後の検討



福島幼稚園跡地

山田 邦彦 議員

問

子どもに使いやすい洗面台を

答

踏み台を設置する

4 質の高い教育をみんなに



■議員 町内にはたくさん

さんの「使いやすい、きれいなトイレ」が設置され、住民、観光客の皆さんからも褒められています。これからその水準を維持していただきたいと思います。

子どもが手を洗おうとすると、蛇口まで手が届かないところが多いトイレにするために改善が必要です。

①実際に子どもに使ってもらう、実態調査。

②すべてのトイレに背の低い洗面台を設置すること。

③広さや、費用などで「設置工事」ができないところは「踏み台」などを設置すること。

が必要だと思います。町の考えを伺います。

■町長 現在町で管理

しているトイレの洗面台のほとんどは大人向けに設計されているため、子ども用の洗面台を設置することで、便利で快適に利用できるものと認識しています。

①にこにこ甘楽を利用する保護者に聞き取り調査を実施しました。「子どものトイレ利用に不便を感じたことがあるか」という質問に、9割以上が「ある」「時々ある」と回答されました。町への要望としては「踏み台を設置してほしい」という意見が多数あることが分かりました。

②③現在町が管理しているトイレは40か所以上

あり、改修にはスペースの問題や多くの時間と費用がかかります。すぐに出来る対応として、多くの要望があった「踏み台」を設置する方向で検討したいと考えています。

全てのトイレになるとかなりの数になりますので、小さなお子さんが良く利用されると思われる公共施設や遊具のある公園等のトイレを中心に設置を検討してまいります。

とかなりの数になりますので、小さなお子さんが良く利用されると思われる公共施設や遊具のある公園等のトイレを中心に設置を検討してまいります。



山田 邦彦 議員

問

通学時のヘルメット着用の推奨を

答

現段階では考えていない

11 住み続けられるまちづくりを



■議員 「通学時、子どもたちの列に自動車

が突っ込む」事故が多発しています。何よりも事故を起こさないことが大事で、運転手が「安全運転」に徹する必要がある

「事故」は、なかなかゼロにはなりません。

もし、起きたらを考えると、必要があります。特に、ぶつかったときに「頭」に強い衝撃があると、即、命の危険が増し、後遺症にもつながります。

そこで、子ども達に①ヘルメットの着用(災害時にも役立ちます)を勧めること。

②町がヘルメットを支給すること。

が必要だと思いますが、いかがでしょう。

■教育長 子どもたちの安全確保については

最優先課題の一つと認識しております。安全に登下校できるよう通学路交通安全推進協議会を設置してPTA代表者、学校関係者、県、町の道路管理者、警察など関係機関の協力を得て通学路の現地調査と点検を実施し、危険箇所や改善場所の把握や対応について協議しています。また各小学校では、警察による交通安全教育などの指導も行っており、安全対策には特に力を注いでいます。

①②通学時にヘルメット着用によって起こる心身の

影響や近年の異常気象による熱中症などの体調不良、首への負担が増すことも考えられます。

したがって、現時点では着用を勧めることは考えていませんので、町からのヘルメットの支給も考えておりません。

影響や近年の異常気象による熱中症などの体調不良、首への負担が増すことも考えられます。





なかじょう みちあき
中條 道明 議員

問

外国人に対しての
施策の実施状況は

答

多文化共生に努めている



11 住み続けられるまちづくりを

■議員 年々増加する外国人労働者と、町民の皆さんとの円滑な共生に向けた町の取り組みについて質問させていただきます。

①空き家を活用し、住環境を整備し提供する施策について、どのような検討を行っていますか。

②今現在行われている、ゴミの分別方法の周知や、啓発活動があれば教えてください。

③外国人住民と町民の皆さんとの、より良い関係を築くための交流イベント開催の可能性について伺います。

④自転車の交通違反の罰則が厳しくなることから、警察や雇用主と連携した交通安全教室の開催を提案しますがいかがでしょうか。

■町長 現在、町には265人の外国人が暮らしており、今後さらに増加していくと思われます。行政と企業が中心となり地域を含めお互いにコミュニケーションをとり、生活面のサポートと居住地域での交流を促進していきたいと考えています。

①町では空き家バンクを実施し、貸し手と借り手のマッチングを支援しております。外国人労働者を住まわせたという企業からの相談もありますので、条件の擦り合わせに対応しています。

②転入時に、ゴミの出し方を丁寧に説明し、ご理解をいただいています。また今年度も「はたらくための日本語講座」の中でゴミの出し



方教室を開催する予定です。

③町が行う様々なイベントへの参加の呼びかけを企業を通して行っており、お祭りや防災訓練など、多くの外国人住民に参加いただいています。

④令和5年度に、町国際交流振興協会が町在住・在勤の外国人を対象として自転車を使った交通安全教室を警察指導のもと実施しています。今年度も企業側にも協力を得ながら開催したいと考えております。



よこ おひろ
横尾 稔 議員

問

定住自立圏構想の
今後は

答

市町村で連携し課題に
対応していく



11 住み続けられるまちづくりを

■議員 令和3年、富岡市を中心市として、甘楽町、下仁田町、南牧村が連携し「甘楽富岡地域定住自立圏」を締結しています。富岡市が中心的な役割を担う意思を表明し、各町村が富岡市と1対1で協定を結び、定住に必要な医療、福祉、教育、交通など生活機能の強化や、相互の役割分担が定められています。

①この構想は、国からの財政支援が受けられます。富岡市と当町では上限額に大きな開きがありますが、妥当性があるものなのか。

②当町は、対等な立場で協議し合意で来ているのか。

③今後の広域連携の展望は。

■町長 国による定住自立圏構想の推進は、平成21年度より始まり、甘楽富岡地域でも、令和3年11月に策定し、各事業に取り組んできました。

①国の財政支援については、事業費の8割が特別交付税措置されています。上限額に開きがありますが、あくまで国の制度上の事であり、令和6年度の申請実績額は、富岡市も甘楽町も上限額に達していないのが現状です。

②各市町村が対等な立場で協議して合意し、共生ビジョンを作成し、各事業の取り組みを実施しております。

③次期ビジョンについては、現ビジョンに沿った各事業を継承しつつ、

時流に合った新規事業を追加検討しながら策定に向けて協議をしていく予定です。

著しい人口減少や高齢化に対応するため、近隣市町村が役割分担しながらさらに連携を深め、誰もが安心して住み続けたいと思える地域、人を惹きつけ暮らしてみたいと思える地域を指し、未来を担う人材の定住を促進していきます。





田中 享 議員

問

街路樹の必要性は



答

交通事故リスク低減が期待できる

■議員 イタリア街道

にオリーブ等を植樹してから20年以上経過しますが、現在、中学生の通学路等にもなっています。オリーブ等の街路樹の管理等についてお尋ねします。

■町長 「イタリア街道」

については、チェルタルド市との友好親善姉妹都市協定20周年を記念して命名し、平成16年2月に記念碑の除幕と記念植樹が行われました。

す。交通の安全性を確保するための維持管理コストについては、安全を守るため必要不可欠と考えており管理を継続していく考えです。

③国の定めた基準に基づき、歩道幅を3m以上確保しており、自転車と歩行者が交互に通行できるため、拡幅は考えておりませんが、利便性向上に向けた施策を検討し、安心して通行できる環境づくりに努めてまいります。

①街路樹の維持管理には多額の費用がかかっていると思いますが、街路樹の必要性について、どのように認識されていますか。

②コスト削減の観点から街路樹の必要性について見直す考えはありますか。

③街路樹等を撤去し、歩道を拡張し、自転車が安全に走行できるようにしてはどうでしょうか。

①街路樹は車両と歩行者などとの距離を確保して安全性を高めることで事故のリスクを低減させることが期待できます。また、甘楽中学校の通学路やにこにこ甘楽利用者などが増える必要が高まったと考えます。

②イタリア街道の維持管理費として16万円計上し、除草や剪定などを年3回行っております。



イタリア街道

問

カスハラ防止条例を制定しては



答

県と調整を図り対応していく

■議員 顧客等からの迷惑行為などのカスハラ防止条例の制定についてお伺いします。

①町における条例制定の必要性について、どのように認識していますか。

②条例制定に向けた検討状況や今後の方針・スケジュールはいかがですか。

ハハラにあたる行為から守るための対策を示さなければなりません。防止対策については、様々な事例を参考にした対応マニュアル等を策定するなど、慎重に検討する必要があります。実効性のある内容にすることが求められます。

③県では、令和7年4月施行でカスハラ防止条例が制定されており、国内3例目となっています。また、県内では婦恋村のみ制定されており、国内併せて5自治体で条例が制定されています。参議院本会議で「改正労働施策総合推進法」が可決され、地方自治体も一つの事業所としてカスハラ防止条例の制定についてお伺いします。

④県では、令和7年4月施行でカスハラ防止条例が制定されており、国内3例目となっています。また、県内では婦恋村のみ制定されており、国内併せて5自治体で条例が制定されています。参議院本会議で「改正労働施策総合推進法」が可決され、地方自治体も一つの事業所としてカスハラ防止条例の制定についてお伺いします。

は、県内市町村の制定状況を注視しつつ、県と調整を図りながら、迅速に対応していききたいと考えております。



次回の定例会は 9月です



9月 4日(木)
～11日(木)

＜一般質問は11日(木)の予定です＞

議会を傍聴しませんか？

本会議は一般に公開されています。
11日(木)は12:30より役場ロビーに
て傍聴の受付をします。ぜひ傍聴にお越
しください。

詳しくは議会事務局
(☎74-3022/FAX74-5813)
までお問い合わせください。

議会を傍聴して

60代 男性

6月12日に定例議会を傍聴しました。
町長をはじめ、役場職員と町議員の質
疑応答に感銘しました。白熱した雰囲気
の中で、時間が過ぎていきました。

甘楽町の未来の子どもたちに、住みや
すく、また良い町づくりを作って欲しい
と心から思いました。これからも定例議
会を傍聴していきます。

最後に、定例会傍聴については、若い
世代（中学生）たちに傍聴のチャンスと
与えてほしいです。

全員協議会報告

4月18日(金)

議員協議会

- 小口融資審査委員会報告
他11件

全員協議会

- 令和7年第2回臨時会提
出議案の説明及び質疑
他14件
- 議員質問事項『町内の防
犯カメラの設置状況につ
いて』

5月20日(火)

議員協議会

- 令和7年第2回定例会に
ついて 他7件

全員協議会

- 第27回参議院議員通常
選挙について 他17件
- 議員質問事項『学校等の
避難訓練の実施状況につ
いて』

6月12日(木)

議員協議会

- 陳情の審査結果報告及び
発議 他4件

全員協議会

- 第27回 参議院議員通常
選挙について 他17件

日 程 (主な活動記録)

3 日	2 日	6 月	31 日	30 29 日 日	28 27 日 日	23 22 日 日	21 日	20 19 日 日	16 15 日 日	12 9 日 日	2 日	5 月	30 26 日 日	18 日	4 月
図書館協議会	公民館運営協議会	社会教育委員会 自衛隊家族会及び協力会定期総会	議会広報常任委員会	富岡甘楽地方議会連絡協議会総会 原水爆禁止国民平和行進	富岡甘楽地区会通常総会 富岡法人会甘楽地区会通常総会 郡社会教育振興協議会理事会 郡町村議会協議会定期総会 青少年問題協議会 全国町村議会議長・副議長研修会 都市農村交流協議会理事会・評議員会 ボランティア連絡協議会総会	県町村議会議長会臨時総会・議長研修会 議会運営委員会	富岡甘楽地区会通常総会 富岡法人会甘楽地区会通常総会 郡社会教育振興協議会理事会 郡町村議会協議会定期総会 青少年問題協議会 全国町村議会議長・副議長研修会 都市農村交流協議会理事会・評議員会 ボランティア連絡協議会総会	富岡甘楽地区会通常総会 富岡法人会甘楽地区会通常総会 郡社会教育振興協議会理事会 郡町村議会協議会定期総会 青少年問題協議会 全国町村議会議長・副議長研修会 都市農村交流協議会理事会・評議員会 ボランティア連絡協議会総会	富岡甘楽地区会通常総会 富岡法人会甘楽地区会通常総会 郡社会教育振興協議会理事会 郡町村議会協議会定期総会 青少年問題協議会 全国町村議会議長・副議長研修会 都市農村交流協議会理事会・評議員会 ボランティア連絡協議会総会	富岡甘楽地区会通常総会 富岡法人会甘楽地区会通常総会 郡社会教育振興協議会理事会 郡町村議会協議会定期総会 青少年問題協議会 全国町村議会議長・副議長研修会 都市農村交流協議会理事会・評議員会 ボランティア連絡協議会総会	富岡甘楽地区会通常総会 富岡法人会甘楽地区会通常総会 郡社会教育振興協議会理事会 郡町村議会協議会定期総会 青少年問題協議会 全国町村議会議長・副議長研修会 都市農村交流協議会理事会・評議員会 ボランティア連絡協議会総会	富岡甘楽地区会通常総会 富岡法人会甘楽地区会通常総会 郡社会教育振興協議会理事会 郡町村議会協議会定期総会 青少年問題協議会 全国町村議会議長・副議長研修会 都市農村交流協議会理事会・評議員会 ボランティア連絡協議会総会	富岡甘楽地区会通常総会 富岡法人会甘楽地区会通常総会 郡社会教育振興協議会理事会 郡町村議会協議会定期総会 青少年問題協議会 全国町村議会議長・副議長研修会 都市農村交流協議会理事会・評議員会 ボランティア連絡協議会総会	富岡甘楽地区会通常総会 富岡法人会甘楽地区会通常総会 郡社会教育振興協議会理事会 郡町村議会協議会定期総会 青少年問題協議会 全国町村議会議長・副議長研修会 都市農村交流協議会理事会・評議員会 ボランティア連絡協議会総会	富岡甘楽地区会通常総会 富岡法人会甘楽地区会通常総会 郡社会教育振興協議会理事会 郡町村議会協議会定期総会 青少年問題協議会 全国町村議会議長・副議長研修会 都市農村交流協議会理事会・評議員会 ボランティア連絡協議会総会

毎月開催

・町例月出納検査
・広域圏例月出納検査

総務文教常任委員会

町内視察

6月11日(水)

町田邸と甘楽亭を視察

なかの 喜久男
中野 喜久男

町田邸は令和2年2月に土地建物が町に寄付され、町有施設として活用しています。建物は地下1階地上2階建て、建坪は83坪で部屋数が多く、強固で立派な建物です。

現在はJICA出向職員が住んでおり、地域おこし協力隊のインターン生やJICA研修生のグローバルプログラム（派遣前国内研修）などに使われています。

甘楽亭は、町が建物を借り受けホテルとして営業しています。広々とした室内と日当たりの良い縁側と趣のある和室2室など、伸び伸びと出来る建物です。一棟貸しで宿泊は1名〜6名までの料金が設定され、県外からの宿泊者が多く、昨年は532人が宿泊しています。



甘楽亭(小幡)

甘楽町における
空き家の現状

なかじょう みちあき
中條 道明

全国各地で増加している空き家問題は、甘楽町においても例外ではありません。



2年前の調査によると、約400件の空き家が確認されているようです。

現在、町の空き家バンクに登録されているのが7件で、その中の秋畑地区の3軒を視察してきました。山間部になるのでなかなか借り手がつかないのが現状のようですが、田舎暮らしに憧れを持つ方や、古民家カフェのように店舗として活用するには良さそうな物件もありました。

今後とも積極的に所有者にコンタクトを取って、地域社会の活性化や住宅不足の解消につなげたいものです。

農業分野で活動する地域おこし協力隊員たち

よこお のりこ
横尾 稔

神奈川県から移住し、有機農業に携わっている地域おこし協力隊員、関口良徳さんのほ場を視察しました。現在は地元の農家さんの指導を受けながら、有機野菜の栽培を主に就農を目指しておられます。カブやレタス、トマト、キャベツ等、多くの品種を栽培され、化学肥料や合成農薬を使用しないため、土壌の維持や除草、病害虫の被害と有機農業の難しさを話されていました。

町で活動されている地域おこし協力隊員の方々

が、甘楽町に定住し、農業・産業・観光等の推進の力になってくれるように、議会としてもしっかりと支援したいと思います。



はせむら かずあき
萩原 一章

庄司梨沙隊員は、農業での自立・定住に向けて、昨年10月1日より、甘楽ふるさと農園の管理手伝いやオリーブの栽培管理などを行っているながら、約300㎡のほ



場と約10㎡のビニールハウスで自らが目指す農業の実現に向けて、様々な挑戦を行っています。

目指す農業は、有機栽培はもちろんのこと、野菜と食用の花を組み合わせて、見た目も味もおいしいサラダを工夫し、産地直送で消費者に届けるようにしたいということです。

トマトやズッキーニなどの野菜とエディブルフラワー（食用の花）が一緒に並んだ美しいほ場で「農業は楽しくてとてもやりがいがあります。」と話してくれました。

企業からみた富岡甘楽地区の魅力

富岡甘楽地方議会議員連絡協議会 定期総会・研修会

5月30日(金)、富岡市・下仁田町・南牧村・甘楽町の4市町村の議会議員で構成される「富岡甘楽地方議会議員連絡協議会」の定期総会がJ A甘楽富岡ヴァンヴェールで開催されました。

総会後の研修会では、I H I エアロスペース取締役岡田豊氏を講師にお招きし、「I H I エアロスペースの事業紹介と今後の展望」と題し、本社移転の経緯、地元企業としての地域貢献活動や今後の課題について講演をいただきました。



モニターさんの声(201号について)

表紙の写真は、凛とした表情、笑顔やポーズを決める姿、どちらも子どもらしさを感じられる良い写真だと思います。

賛成反対討論は、重要な内容の議論であると思いますが、長すぎて最後まで読むには骨が折れる作業だと思います。

P.4,5

傍聴した10代男性の感想が身近に感じられ、これを機に更に傍聴者が増えれば更に議会が盛り上がると思います。

P.10

視察研修の荒廃農地の活用法は、甘楽町でも大きな課題だと思います。「これからの甘楽町」への新たな事への挑戦に期待します。

P.11

全体を通して関心が薄い事柄はQRコードがあってもアクセスしない人が多いと思います。紙面だけで内容が分かったら読んでもらいやすいと思います。

全体

補正予算について、数字での表記なので予算額と同様に横書きのほうが良いと思いました。

P.2

一部事務組合の報告は、表もありシンプルで見やすいです。

P.15

201号へのご意見ありがとうございます。
いただいたコメントの全文と議会からの回答はHPに掲載しています。ぜひご覧ください。



白倉神社の太々神楽

みんなで紡ぐ

情景

4

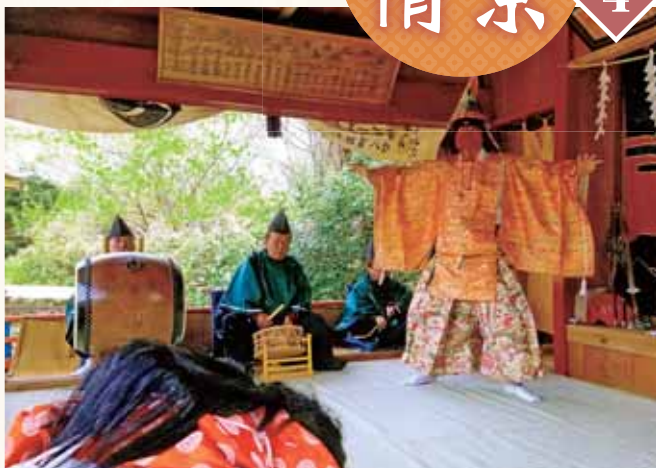
■所在地 甘楽町大字白倉 白倉神社社務所

白倉神社は「白倉のお天狗さま」という名前で広く知られています。

白倉神社の太々神楽は、明治9年に高崎市吉井町神保の辛科神社の神楽師から笹森稲荷神社の太々神楽と一緒に伝授され、13年に創設されました。そのため、笹森稲荷神社と同じ系統で18の座（曲目や舞）があります。

毎年、春季と秋季の例祭日に奉納されています。

出典：甘楽町の文化財



5月29日に開催された県町村議会議長会臨時総会において、白石豊樹議員に感謝状が授与されました。



白石 豊樹 議員

感謝状(県議長会理事の職を退任)

編集後記

では、多くの方にご来場いただき、大盛況のうちに幕を閉じました。幻想的な光の舞に魅了された夜になった事でしよう。

次は、夏祭りとは花火大会が控えています。地域の皆様が笑顔で楽しめる賑やかなひと時となることを願っています。そして今年も厳しい暑さが予想されます。

熱中症対策を万全にし、水分補給をこまめに行うなど、体調管理には十分注意して下さい。

楽しい夏の思い出をつくりつつ、健康と安全を第一に過ごしましょう。

中條 道明 記



答弁中の茂原前町長

甘楽町の発展とまちづくり尽力された茂原庄一前町長が、6月17日にご逝去されました。

平成16年から5期20年にわたり町長として町政を担い「この町に生まれてよかった、住んでよかったと思えるまちづくりを」を信念にさまざまな施策を実現してきました。

ここに謹んで哀悼の意を表するとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

甘楽町議会議長 金田 倍視

表紙の説明

6月16日に子育て支援センター「にこにこキッズかんら」で、地域おこし協力隊による英語教室『にこにこEnglish』が初めて開催されました。

親子で歌や遊びを通して、英語に触れて楽しんでいる姿が見られました。

今後も継続しての開催が予定されています。

議会広報常任委員会

発行責任者 議長 金田 倍視

委員長 田中 享

副委員長 山田 邦彦

委員 中條 道明

堀口 博

横尾 稔

中野喜久勇

皆さんのご意見、ご感想をお寄せください。